

2025年2月

地域おこし協力隊マンスリーレポート

街なかの空き家調査



鬼石振興課では地域の空き家調査を進めています。年明けから、街なかの物件に焦点をあてて、移住希望者への紹介ができる可能性のある空き家を確認する作業を進めています。子育て世代の移住希望者には、小中学校の通学に便利な街なかの物件の人気の高いです。2月の寒風が吹き荒ぶ中、各地区の区長さん等のご協力を多分にいただいて状況を確認しています。

空き家は「住めそうだなあ」と判断してすぐに住めるわけではありません。所有者は誰か、連絡は取れるのか、空き家内部に残されている家財（その多くが少なくない量）はどうするのか、そもそも貸して（売って）いただけるのかどうか、他にも乗り越えるべき課題はたくさんあります。そして課題の種類や状況は物件ごとに異なります。鬼石振興課では、一件ずつ出来ることを考え、対応を進めているところです。地域の皆様のご協力に感謝しています。

空き家情報を求める方が増加中

鬼石地域の空き家情報バンク「おにしん家」へ届くお問い合わせも徐々に増えてきました。先日、情報提供依頼の申し込みをしてくださった方々へ向けて、現状の空き家登録数等を送付させていただきました。皆さん、直接、鬼石総合支所まで足を運んで申請してくださった方々です。知人やSNSを通じて鬼石地域を知り、わざわざ地域に来訪してもらうことができ、広報活動してきた私にとってはとても嬉しい変化です。

文責 吉田まり子

高崎市出身。夫と3歳女兒と3人暮らし。
コロナ&インフルで仕事に全然行けない冬でした。住民の方から「辞めちゃったのかと思ってた」と言われてしまいました。
任期は8月末まで。もうちょっとお世話になります。

お問い合わせ先

鬼石振興課

0274-52-3111